

第105回

健康のススメ

板東 浩

あなたは、映画「ジュラシック・パーク」やテレビ番組「ER」をご覧になったことがあるだろうか？

これらの原作者は、医師であり作家でもあるマイケル・クライトン (Michael Crichton) である。残念なことに、先日亡くなられたニュースは世界的な一流医学雑誌にも掲載された。

氏はハーバード大学で英語学と人類学を専攻した後、医学の道へ進んだ。学費を稼ぐため

に小説を書き始め、映画がヒットして一流作家の仲間入り。氏の能力は驚くべきものだ。同大学を首席で卒業し、称号 summa cum laude を得た。なお、summa = summit, top, cum = with, laude = 称賛、賛美、賛歌という意味だ。神様から選ばれ、大きな役割や使命を授けられていたのであろう。

私が大好きなERについてインターネットで調

べてみると、彼はCreator/Writer/Executive Producerとすべてに関わっている。題材は時代の変化を捉え、ストーリーの切り口は鋭く、医療現場を正確に再現している。米国救急医学会の全面協力による本ドラマは、医療関係者にとっても非常に勉強となってきた。さらなる魅力は、さまざま

な人間模様をうまく絡み合わせていること。人間の葛藤を描きつつ、根底にはヒューマ

ニティに^{あふ}溢れる優しさが流れている。

一方、わが国では最近放映される医療ドラマはどうだろうか？ 誤解や曲解をわざわざ生むような表現や演出に呆れることも。なんとコメントのしようがない。現代の軽薄な価値観や判断に合わさず、もっと良質で深みがある番組を、氏は望んでいるのではないだろうか。（医学博士、内科医）

「医療ドラマの違い」